

# JOHNNY OSBOURNE



## BUDY BYE JAPAN TOUR 2025 IN IWATE

WITH **STEPPER FROM TAXI GANG**

**IRIE MEETING BAND**

**SOUND&SELECTOR: BUCKSHOT, RISING**

**BASS TRIBE, NORTHERN LIGHTS, SHIZRY, SWEET RIDE**

**MELTING POT, SKY BEAT, YOSSY, DON YUTA, WUTAN**

**DEEJAY: U-J TYSON, ALAIN, HANAGOE, K-J**

**DANCE: CHICK CHICK CHERRY SOUNDSYSTEM: YARD VIBES**

**2025  
SUNDAY 4.20**

**@もりおか町家物語館  
岩手県盛岡市鉦屋町10-8**

**OPEN / CLOSE 15:00-20:00**

**前売券 ¥6,000 当日券 ¥7,000**

**ZAICO**  
前売りQRコード

**オーチケ**  
LIVEON TICKET  
Lコード: 22196



**限定200人LIVE 15才以下無料 (保護者同伴に限る)**

# JOHNNY OSBOURNE "BUDY BYE" JAPAN TOUR 2025 IN IWATE



## JOHNNY OSBOURNE

1947年生まれのジョニー・オズボーン(Johnny Osbourne本名Errol Osbourne)はテクニークスのメンバーとして歌手のキャリアを20代前半でスタートさせた。1969年は転換期となり、スタジオ・ワンのために'All I Have Is Love'を録音した。

ジョニー・オズボーン&ザ・センセーションズとクレジットされた'Come Back Darling'は初期の大ヒットの一つとなり、スタジオ・ワンで録音した楽曲が全てヒットすると翌年にはアルバム「Truths & Rights」がリリースされ傑作として認められるようになった。ただ新しいスタイルを紹介しただけでなく、その楽曲名の'Sing Jay'はディー・ジェイのようにパフォーマンスするシンガーの名称、"シング・ジェイ"としてジャマイカや世界中で広く使われるようになった。ジャマイカを代表するシンガーとなり、キングストンのレコーディング・スタジオで過ごした。ヘンリー・ジュンジョ・ロウズのために録音した2つのアルバムではラブ・ソングとリアリティ・ソングを織り交ぜ、数多きヴォーカリストの中でもジョニーは一番のヒット・メーカーだった。キングストンにおける銃の役割や暴力が解決するという誤った考えを信じる人々を批判し自伝的楽曲ともいえる'Trenchtown School'はレゲエを生み出したアーティストとミュージ

シャンがどこの出身かを再確認させるものだった。'Water Pumping'はジャマイカ中のダンスで計り知れないほどの流行を生み出した。この時代の音楽の歌詞はジャマイカの置かれている状況=レベル・ミュージックであると同時に教育的である事が重要だった。1985年、ジャミーズで制作された'Budy Bye'は無数に制作された曲の中で最も人気のある楽曲の一つであり現在でも世界中でプレイされ続け'In The Area'や'We Gonna Rock It Tonight'などの楽曲も次々にリリースされた。

レゲエ初期時代から常に第一線で活動を行っているジョニー・オズボーン(Johnny Osbourne)は歴史的に最重要レゲエ・アーティストであり、ダンスホールの世界ではゴッドファザーと呼ばれています。

今回、7回目の来日になり77歳の彼のLIVEを日本中のレゲエファンが待っています。



## STEPPER FROM TAXI GANG

ステッパー(STEPPER)本名BRIARD GUILLAUMEの物語は80年代のパリで始まります。若き日のギョームは、サクソ、ギター、キーボード、パーカッションなど、様々な楽器のスキルを磨きました。ジャマイカへの音楽旅行中に、彼は「ステッパー(STEPPER)」というニックネームをもらい世界ツアーやレコーディングに参加することになるジャマイカ音楽で最も尊敬されるアーティストたちと出会います(ホレス・アンディ、ケン・ブース、アルトン・エリス、ジャスティン・ハインズ、コーネル・キャンベル、ジャマイカ・オールスターズ、ピティ・マククリーンなど)。ステッパーはU-ロイ(「Now」2001年)やホレス・アンディ(「Mek it bun」2002年と「Livin it up」2007年)、ジョニー・オズボーン(「Right right time」2023年)など、業界の大物アーティストのアルバムを書き下ろしプロデュースすることで、さらに一歩前進しました。その後、世紀の変わり目に、スライ&ロビー率いる歴史的伝説の「タクシー・ギャング(TAXI GANG)」が彼を正式メンバーとして採用しました。

日本のバンドとのスペシャルセッションをお楽しみに!!

## SPECIAL THANKS



Good Muzik & Bar



ハーヴェスト

